第55号
令和6年
1月5日発行

八王子市自主防災団体連絡協議会

自防連だより

「自防連だより」は、共助の大切さとともに地域防災力の向上を推進するための、市内各自主防災団体の情報交換の場です。

自防連会長より　新年のご挨拶

遠藤一男　会長

あけましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって健やかで素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。昨年度は、新型コロナウィルス感染症の５類移行後、地域の様々な活動が回復しつつあることを実感しました。皆様のご理解とご協力により、令和６年をスタート出来ましたことを厚く御礼申し上げるとともに、本年も自主防災団体の発展、地域防災力の向上のため、全力を尽くす所存です。

近年の甚大化・頻発化する土砂・風水害や南海トラフ巨大地震、首都直下地震などの発生が危惧される中、災害対策の重要性を改めて認識する必要があります。また、昨年５月に見直された「東京都地域防災計画（震災編）」で示された「自助・共助の備えの促進」をふまえ、八王子市は「地域防災計画」および関連計画の見直しを行っていると伺っております。これを受け、八王子市自主防災団体連絡協議会は、共助の重要性を改めて認識し、自助と公助との連携を図りながら地域防災力の向上に一層努めて参ります。本年も会員の皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

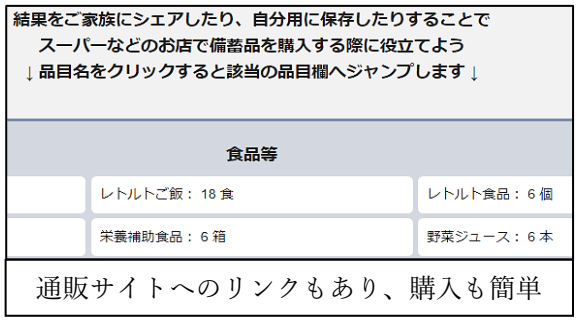
～備蓄に便利なサイト　知っていますか？～

災害時に備え、備蓄をしている会員は多いことでしょう。食料品・生活必需品等の入手が困難になる場合があることから、最低３日分、出来れば１週間分の備蓄が推奨されています。

では、備蓄をしているとしても、その量・種類ともに十分なのか？３日分？１週間分？そういわれても、どのぐらいの量なのか、イメージがわかない・・・そうお悩みの方も多いのではないでしょうか。お悩みの方、あるいはこれから備蓄を検討されている方。そんな皆様全員にぴったりのサイトがあります。それが、東京都が作成した**「東京備蓄ナビ」**です！

東京備蓄ナビ

使い方はとても簡単。家族全員の性別・年齢等を入力するだけで、その家族に必要な３日分の備蓄の目安を表示してくれます。食糧・衛生用品・生活用品当等の目安がわかるだけでも便利ですが、この東京備蓄ナビは、さらにかゆい所に手を届かせています。購入したいものをクリックするとインターネットの通販サイトへリンクされており、そのまま不足している備蓄品を購入することが出来ます。日々お忙しく、備蓄品を買い物にいく時間がないとお困りの方でも、安心です。パソコンでもスマートフォンでも閲覧可能です。



出典：「東京防災ナビ」より

ぜひ一度、東京備蓄ナビをのぞいてみてはいかがでしょうか？

東京備蓄ナビ

URL:https://www.bichiku.metro.tokyo.lg.jp/

防災ボランティア週間に、情報収集と連絡手段の確認をしませんか？

1995 年１月１７日に発生した阪神・淡路大震災を契機として，災害時におけるボランティア活動と自発的な防災活動の重要性が強く認識されることになり、毎年１月１７日が「防災とボランティアの日」、そして１月１５日から２１日までが「防災とボランティア週間」として制定されました。是非今年の防災ボランティア週間に、情報収集と発信の準備を行い、災害時に備えましょう。

～情報収集～

八王子市では、災害時に市民の皆様にさまざまな防災情報や避難情報等を伝達するため市内各所に防災行政無線（夕方に夕焼け小焼けが流れてくるスピーカーのことです）を設置しています。しかし、防災行政無線の放送は周辺の地形や天候等の影響により聞こえにくい場合があります。さらに昨今では、住宅、特に窓ガラスの防音性能が向上したことにより、室内に音が入りにくくなっています。

そのため、八王子市では情報伝達手段の複線化として、令和２年９月に防災行政無線の緊急放送を確認することが出来るスマートフォンアプリ「**コスモキャスト**」を導入しました。災害時のような緊急放送時に自動で起動し、防災行政無線で流れている音声がそのままスマートフォンから流れるほか、アプリ内に録音されるため聞き直すことも出来ます。台風等の大雨・強風の際には、窓を閉めていると防災行政無線が聞こえにくくなることが予想されます。このアプリをインストールしていれば、スマートフォンで放送内容を確認することが出来ます。災害発生前に、右記二次元コードより登録をしてはいかがでしょうか。

Android 用　　iOS 用

また、スマートフォンをお持ちでない方向けに、防災行政無線の放送内容を 24 時間前まで電話で確認することが出来る「電話応答サービス」があります。命を守るために、情報収集方法の確認をよろしくお願いします。

「**電話応答サービス**」　TEL：042-620-7397（通話料は利用者負担になります）

～連絡手段～

家族等と災害時の連絡手段について話し合っていますか？携帯電話に番号登録しているから大丈夫、そう思っていても、災害時は携帯電話が充電出来なくなることも考えられます。連絡先の電話番号をメモで持ち歩く等、携帯電話が使えない場合も想定しておきましょう。

また、皆さんは NTT が提供している、「**災害用伝言ダイヤル(171)**」および「**災害用伝言板(web171)**」はご存知でしょうか？知っていても、実際に使ったことがある方は少ないのではないでしょうか。有料の伝言サービスですが、実は防災とボランティア週間では、無料で二つの災害用伝言を体験することが出来ます（無料体験期間：１月１５日９：００～１月２１日１７：００）。

災害時には、安否確認等で多くの方が同時に被災地へ電話をかけることが予想されます。その場合、通信過多により電話がつながりにくくなる場合があります。そのような時に役に立つのが、災害用伝言ダイヤル（171）です。使い方は簡単で、電話で 171 へかけるだけです。録音時間 30 秒で、最大 20 回分のメッセージを残すことが出来ます。自分の無事を 171 に伝言として残し、家族がその電話番号を元に、電話で 171 の伝言を聞くことが出来るという仕組みです。防災ボランティア週間以外にも、体験期間はありますので、お試しください。

体験利用提供日

- 毎月1日,15日 00:00～24:00
- 正月三が日(1月1日00:00～1月3日24:00)
- 防災週間(8月30日9:00～9月5日17:00)
- 防災とボランティア週間(1月15日9:00～1月21日17:00)

では web171 とはどのようなものでしょうか。web171 も仕組みはとても簡単です。web171 のホームページ（下記二次元コード）にアクセスし、自分の電話番号を登録し、メモを入力するだけです。

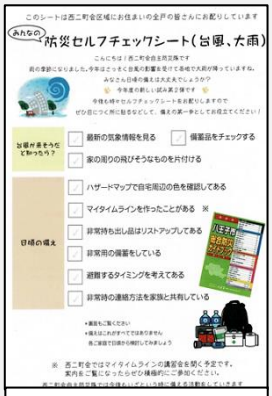
入力されたメモを確認する際は、同じく web171 のホームページにアクセスし、登録された電話番号を入力するだけです。これで、全国どこからでも入力されたメモを確認することが出来るようになります。

事前に家族や友人等で、災害時の安否確認手段を話し合い、訓練をしておきましょう。

自主防 八王子ネット ナルホド！

中野上町西二町会自主防災隊
隊長　三ツ橋　幸久

「地震・台風・大雨への備え」



セルフチェックシート

当自主防災隊では、町会会員全員に防災に対する意識を共有して頂くため、チェックシートを２種類、全戸配布を行っています。このチェックシートについて説明します。昨年は関東大震災から 100 年の節目ですが、いつ再び大地震が襲ってきてもおかしくありません。緊急地震速報が出た時の各自の行動、日頃の備え、非常用持ち出し品の準備等を記載した「防災セルフチェックシート（地震編）」が一つ。そして、当自主防災隊は浅川に近く大雨による浸水の恐れもあることから、最新の台風情報の確認方法、非常用持ち出し品の準備、避難のタイミング等を記載した「防災セルフチェックシート（台風・大雨）」がもう一つになります。

これらを全戸配布することにより、日頃の防災意識の高揚を図り、災害に備えています。チェックシート以外でも、風水害時に要支援者等が避難を要する場合には、近くの隊員が声を掛け合い、車で避難場所へ搬送することを定めています。町会会員全員が災害に対する意識を高め、安心して暮らせるように、中野上町西二町会自主防災隊では日々災害に備えています。

「八王子市消防団機能別分団との防災訓練」

スタンドパイプ放水訓練の指導

当自主防災隊では、毎年９月第一日曜日に防災訓練を実施しています。防災訓練の際は、機能別分団に指導を仰ぐことにしています。この機能別分団とは、八王子市消防団の副分団長以上の役職を務めた経験豊富な退団した有志により編成されています。町会の訓練を実施する際、機能別分団に指導を求めることにより、訓練内容の幅が広がり、質を向上させることが出来ます。この機能別分団の隊長を私が務めさせて頂いておりますが、機能別分団は、町会・自治会への防災訓練指導コーディネーターとして発足し、現在 24 名の隊員がいます。どの町会でも派遣を要請することが出来ますので、お気軽に消防団事務局までお問い合わせください。（八王子市消防団事務局：八王子市生活安全部防災課内　TEL：042-620-7208）

機能別分団の指導内容として、以下のようなものがあります。

訓練項目	概要
スタンドパイプ放水訓練	当該訓練は危険を伴うため、消防署・消防団の指導が必要となりますが、機能別分団でも対応が可能です。
初期消火訓練	火災予防で重要なことは、初期消火活動です。皆が初期消火の技術をもっていれば、火災をぼやで未然に防ぐことが出来ます。
無線機取扱訓練	無線機の効率的な運用・使用方法の習熟等を目的とします。 ※事前に無線機の種類についてご相談ください。
避難所開設・運営訓練	災害時は、開設する側も混乱することが予想されます。避難所運営がスムーズにいくように、運営訓練の補助、指揮系統の相談等を行います。

今年の９月３日(日)に、当自主防災隊と機能別分団で防災訓練を実施しました。上記項目のスタンドパイプ放水訓練、無線機取扱訓練の他、女性防火防災協会による AED 訓練やアルファ化米の炊き出し訓練を行いました。防災を考える上で一番大切なことは、この町会に住む皆さんの命を守ることです。様々な訓練を通し、防災力の向上を図っています。

また、訓練だけなく、年に３～４回防災会議を開催しています。会議では、風水害・震災時における危険個所の把握や、災害時の被害予想、自主防災隊の基本行動を確認し、他にも民生委員・児童委員と要支援者・高齢者・妊婦さん等の情報共有を行います。

会議による準備と防災訓練。どちらも怠ってはいけない大切なことだと思います。今後も当自主防災隊では、いつかくる災害に備え、準備を進めていきます。

八王子消防署からのお知らせ

電気火災・放火に気を付けよう

令和５年 12 月６日までの集計で、八王子消防署管内の火災件数は１４８件で、このうち出火原因１位は電気製品等から出火した電気火災が３３件あり、放火も３０件ありました。放火については、ごみは決められた日に出し、燃えやすいものを家の周りにおかない、町会内で火の用心パトロールを行う等、ご近所同士で声を掛け合い、対策を取りましょう！

また、今の時期は電気ストーブ火災が増加する傾向があります。発生原因として、電気ストーブをつけたまま就寝し布団等に接触して火災が発生する事例や、衣類等が電気ストーブ上に落下し火災が発生する事例が多いという特徴があります。電気ストーブは、火を使わないため安全なイメージがありますが、ヒータ部分は高温になっているため、近くに燃えるものがあると火災になる恐れがあり注意が必要です。

電気ストーブ火災を防ぐポイント

◎ 周囲に燃えやすいものを置かない
◎ 外出時や就寝時は必ず消す
◎ ストーブの近くで洗濯物を乾かさない
◎ 誤ってスイッチが入らないように、使わないときは電源プラグをコンセントから抜く
◎ 電源プラグやコードが傷んでいたら使用しない

問合せ先
八王子消防署
警防課防災安全係
（地域防災担当）
電話　６２５－０１１９

令和6年度八王子市自主防災団体連絡協議会　定期総会のご案内

【日時】 令和6年 5 月29日（水） 18 時 00 分　（予定）
【場所】 八王子エルシィ（八王子市八日町 6-7）

令和６年度定期総会後には懇親会も予定されています。

令和６年度については、感染症等の状況次第になりますが、今年度の１団体２名までの参加枠を拡大する方向で検討しています。

他の自主防災組織と情報交流出来る機会となりますので、是非ご参加ください。詳細は決まり次第、各自主防災組織の代表者様宛に通知いたします。

自防連 事業レポート

令和5年度の事業について、実施状況をご報告します。各自主防災組織の防災力向上に向けて、参考にしてください。

第１回特別救命講習会　11 月 12 日(日)実施

特別救命講習会ですが、午前に AED 使用方法や心肺蘇生法を学ぶ普通救命講習会。午後に応急救護法や通報訓練等の日常生活に役立つ知識を学習する二部構成となっています。例年では午前・午後に繋がりはありませんが、今年度は八王子消防署協力のもと、要救護者発見から AED の使用、そして通報を行うという一連の流れについても最後に復習しました。過去に当該事業に参加された経験がある参加者にとっても、新鮮な内容となっていました。

防災川柳

防災訓練で
強まる絆と
郷土愛
（p.N みなみのはち防）

防災川柳を募集しております。防災訓練で感じたことを川柳にしてみませんか。応募は、事務局までＥメールでお送りください。

《お知らせ》自防連だよりは、メールでの PDF データ配信も行っています。ご希望の団体は、右記メールアドレスまで、ご連絡ください。

八王子市自主防災団体連絡協議会事務局
八王子市役所２階防災課内
電話　042-620-7207　FAX　042-626-1271
Ｅメール　b210300@city.hachioji.tokyo.jp